

Handbook アプリ ご利用ガイド

Windows 10 版 バージョン 1.3.614.0

Original Issue : 2017 年 01 月 30 日

インフォテリア株式会社 ネットワークサービス事業本部

目次

Handbookについて	2
クイックスタートガイド	2
Handbookのアカウントの種類・役割	2
Handbookアプリ	3
Handbook StudioとHandbookアプリでブックやコンテンツの表示	4
Handbookでのブック構造	5
アクセスコード	5
Handbookアプリ	6
ログインパネル	6
Handbookアプリにログイン	7
接続先サーバの切り替え、接続先サーバ情報の追加／更新／削除	8
ブックリスト	9
ブックのダウンロード	10
検索	12
ブックを閲覧する	13
セクションリスト	13
セクション種類	14
ワード、パワーポイント、エクセルセクション	15
PDFセクション	16
テキストセクション	17
メディアセクション（画像、動画、音声ファイル）	18
メニュー	19
ブックリスト	19
メッセージ	20
履歴	21
設定	22
アカウント	23
アクセスコード	24
アクセスコードについて	25
壁紙	26
表示	27
ブックのダウンロード	28
Handbookについて	29

Handbook について

Handbook（ハンドブック）とは、PCのブラウザでコンテンツを手軽に「作成」、「配信」し、スマートフォンやタブレットで「閲覧」できるモバイルコンテンツ管理システムです。多様な形式のファイルをアップロードして、営業・接客、会議・打合せ、製造・建設現場などで社内資料・営業資料など様々なコンテンツをタブレット上で参照することができます。

Handbookは、バーチャルな書棚に置かれた社内資料・営業資料のデジタル本（ブック）に似ています。ブック中のコンテンツはセクションと呼び、セクションはチャプターで分けることができます。コンテンツの作成、配信はPCのブラウザからアクセスする専用サイト「Handbook Studio（ハンドブックスタジオ）」で、コンテンツの閲覧は専用のアプリケーション「Handbookアプリ」で行います。

本ガイドはHandbook アプリの操作ガイドです。

クイックスタートガイド

このクイックスタートガイドではHandbookの概念を紹介します。

Handbookにより、PDF・オフィスドキュメント・動画や音声などのコンテンツをiPadやiPhone、AndroidやWindows端末で閲覧することが可能になります。これらのコンテンツは全て「ブック」にまとめられ、「Handbook Studio」というWebサイトで管理・編集します。Handbook Studioにログインし、ブックを作成し、作成したブックにコンテンツを追加できます。Handbook Studioでは、ブックの作成・編集以外にも、ブックを端末で共有するための設計ができます。

Handbookのアカウントの種類・役割

Handbookにはブックを作成・管理するアカウント（以下、編集者アカウント）とブックを閲覧するアカウント（以下、閲覧者アカウント）の2種類のアカウントがあります。

最初にHandbookのサインアップを行った時点で、1つのアカウントが作成されます。このアカウントを「組織管理編集者」と呼び、ブックの作成・管理以外に、契約や支払に関する情報にもアクセスできます。

このアカウントでHandbook Studioにログインすることで、以下の2種類のアカウントを作成できます。

編集者アカウント

編集者アカウントは、Handbook Studioにログインし、ブックを作成したり、編集したりすることができます。編集者アカウントはHandbookアプリからブックのコンテンツを閲覧できません。

編集者アカウントには、そのユーザーに権限を与えることで、編集者の管理などできるようになります。編集者の管理などでもできるアカウントを「管理編集者」と呼びます。

編集者アカウントは、「組織管理編集者」、「管理編集者」、「編集者」の3種類に分かれており、アカウント毎に権限が異なります。

編集者アカウントの役割について、Handbook Studioガイドの「編集者アカウントの違い」セクションをご覧ください。

閲覧者アカウント

閲覧者アカウントは、スマートフォンやタブレットにインストールされたHandbookアプリにログインし、ブックを閲覧できます。閲覧者アカウントはHandbook Studioへのログインやコンテンツの作成・編集はできません。コンテンツの作成や編集は、前述の3種類の編集者アカウント（「組織管理編集者」「管理編集者」および「編集者」）でのみ可能です。

「閲覧者アカウントを編集者アカウントと同期させる」機能を使うと編集者アカウントを作成すると自動的に閲覧者アカウントを作成することができます。

この2つのアカウントを同期すると、Handbook StudioとHandbookアプリにログインするユーザー名とパスワードを自動的に同期します。また、編集者アカウントがブックにつけたアクセスコードも同期した閲覧者アカウントに自動的に追加されます。



Handbookの製品サイト（handbook.jp）でトライアルをお申込みいただいて、Handbook Studioを初めてご利用になる場合は、先に「Handbook Studioガイド」をご覧ください。閲覧者アカウントのログイン情報を取得し、Handbookアプリをご利用になる場合は本ガイドをご覧ください。

Handbookアプリ

Handbookアプリは、各アプリストア（App Store(iPhone/iPad)、Google Play(Android)、Windowsストア(Windows)) から無料でダウンロードできるHandbook専用のアプリです。Handbook Studioで作成したコンテンツはHandbookアプリから閲覧することができます。スマートフォンやタブレットにインストールしたHandbookアプリにログインし、コンテンツを閲覧できるアカウントを「閲覧者」と呼びます。

閲覧者アカウントを作成する際に、登録したメールアドレス宛にユーザー名などの閲覧者アカウント情報を送信できます。これらの情報を利用して、Handbookアプリにログインしてください。閲覧者アカウント情報のメールを受信していない場合は、組織管理編集者に連絡してください。

Handbookアプリは以下のアプリストアからダウンロードすることができます。

iPhone/iPad用 : [App Store](#)^

Android用 : [Google Play](#)^

Windows 10用 : [Windowsストア](#)^

Handbook StudioとHandbookアプリでブックやコンテンツの表示

Handbook StudioとHandbookアプリでブックを見た場合、その表示イメージは異なります。

Handbook Studio (ウェブ)

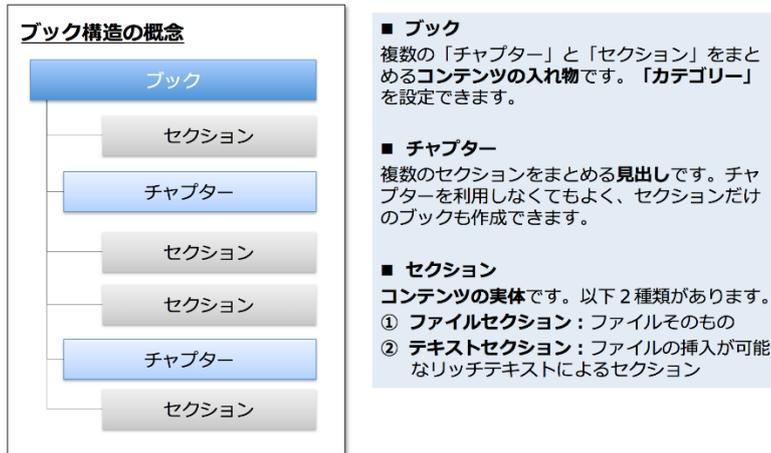


Handbook

Handbookでのブック構造

Handbookは仮想的な書棚に似ています。コンテンツをひとつにまとめたものをブックと呼び、ブックの構造は仮想的な本の様です。画像やWord・ExcelなどのOfficeファイル、PDFを直接添付したものをセクションと呼びます。セクションはチャプターで分割できます。

以下にブックの構造を図示します。



アクセスコード

アクセスコードは任意の文字列で、Handbookコンテンツのパスワードの様なものです。ブックに設定されたアクセスコードを登録していない閲覧者アカウントの端末には当該ブックは表示されません。

アクセスコードは2つの方法で登録できます。

1つは閲覧者とアクセスコードを共有して、Handbookアプリにアクセスコードを入力します。入力後、当該アクセスコードが設定されたブックが端末で表示されます。もう1つの方法はHandbook Studioでアクセスコードを閲覧者アカウントに登録する方法です。当該ブックは自動的に閲覧者の端末で表示されます。

* アクセスコードは50文字までの英数字です。

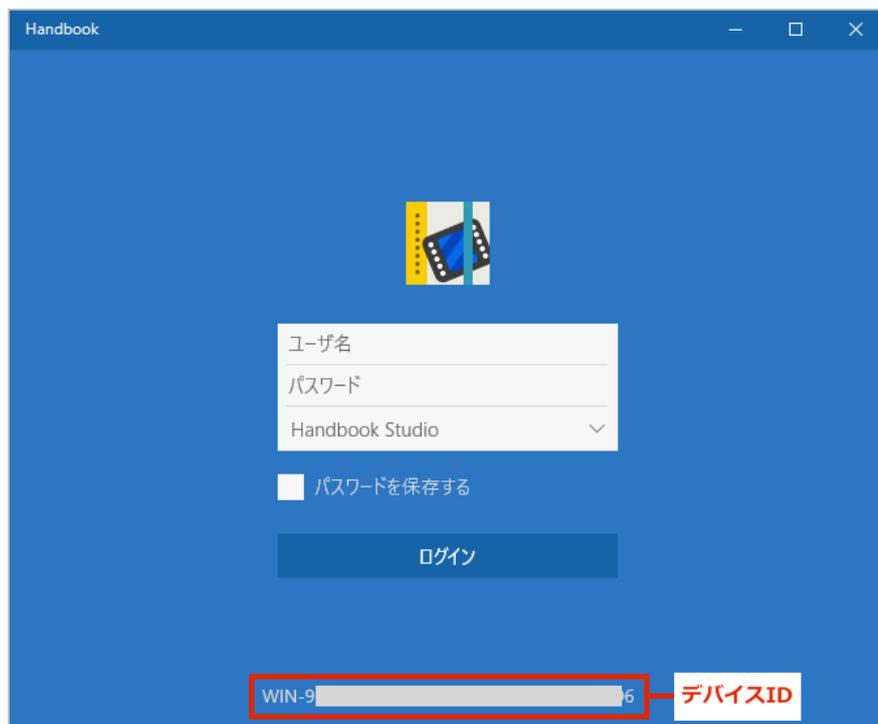


Handbook アプリ

注意：区別できるように、Handbookアカウントを持っている人は「閲覧者」、持っていない人は「ユーザー」と呼びます。

ログインパネル

Handbookアプリをダウンロード、起動すると以下の画面が表示されます。



表示された画面はHandbookアプリログイン前の画面になっています。

この画面では次の操作／確認ができます：

ログイン

Handbookアプリにログインします。初めてログインする場合、インターネットの接続が必要です。

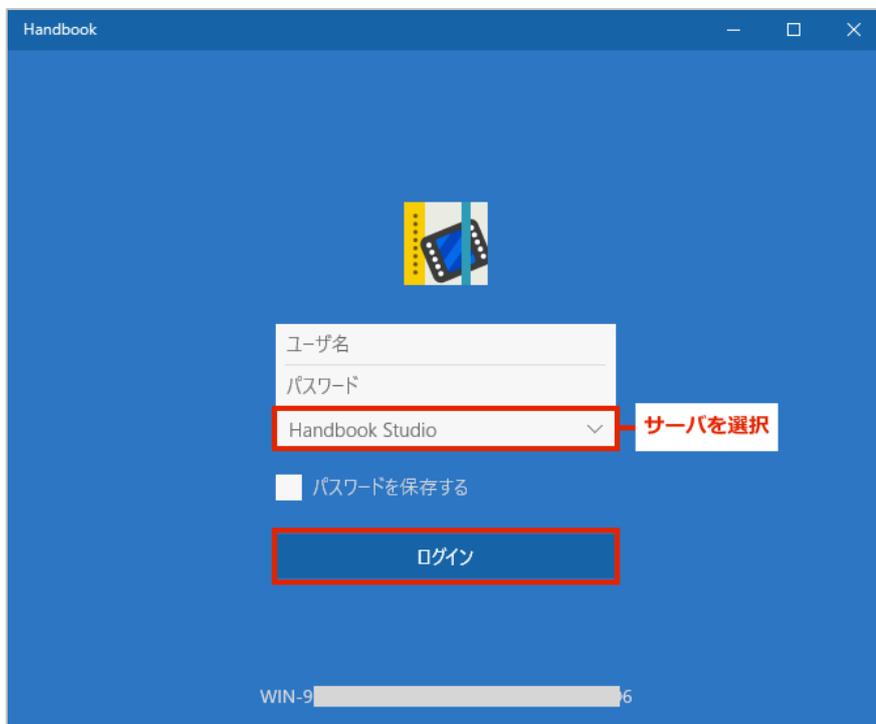
次回Handbookにオフラインでログインすることは出来ます。（ダウンロード済みブックのみは閲覧できます。）

デバイスID

端末に割り当てられたデバイスIDを確認することができます。このデバイスIDは端末認証で使用します。

Handbook アプリにログイン

ユーザー名とパスワードを入力し、Handbookアプリにログインします。次回パスワードを入力しない場合は「パスワードを保存する」オプションを選択します。



パスワードを保存する

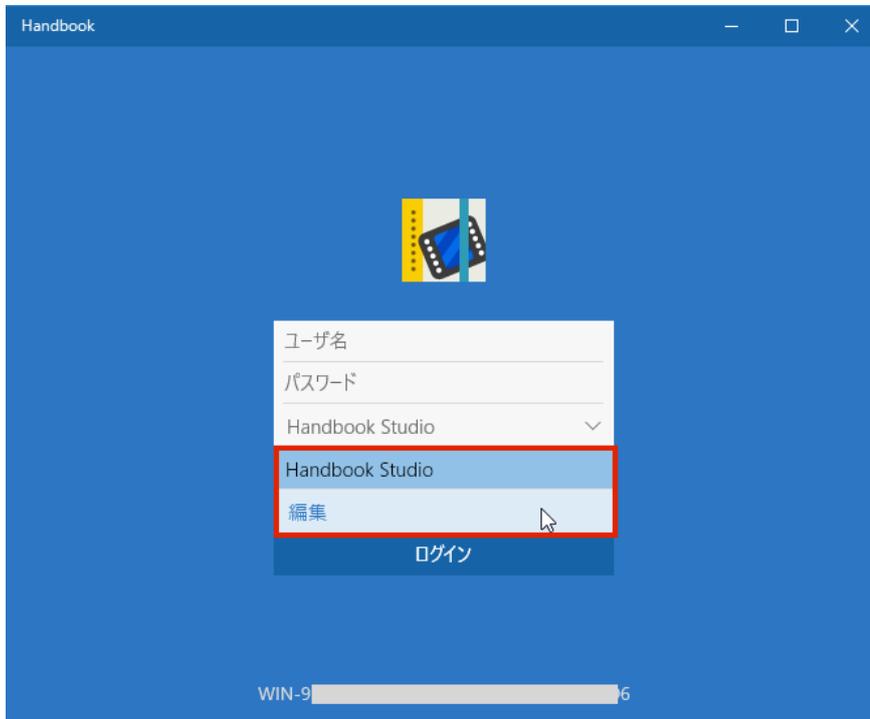
管理者がHandbook Studioの環境設定でクライアントでのパスワード保存を禁止することができます。

注意：複数のユーザーで共有デバイスを使用している場合、セキュリティリスクがありますのでご注意ください。

パスワードを保存すると、Handbookアプリはログアウト、アンインストールまでパスワードを要求しません。アカウントの切替時もパスワードの要求はしません。

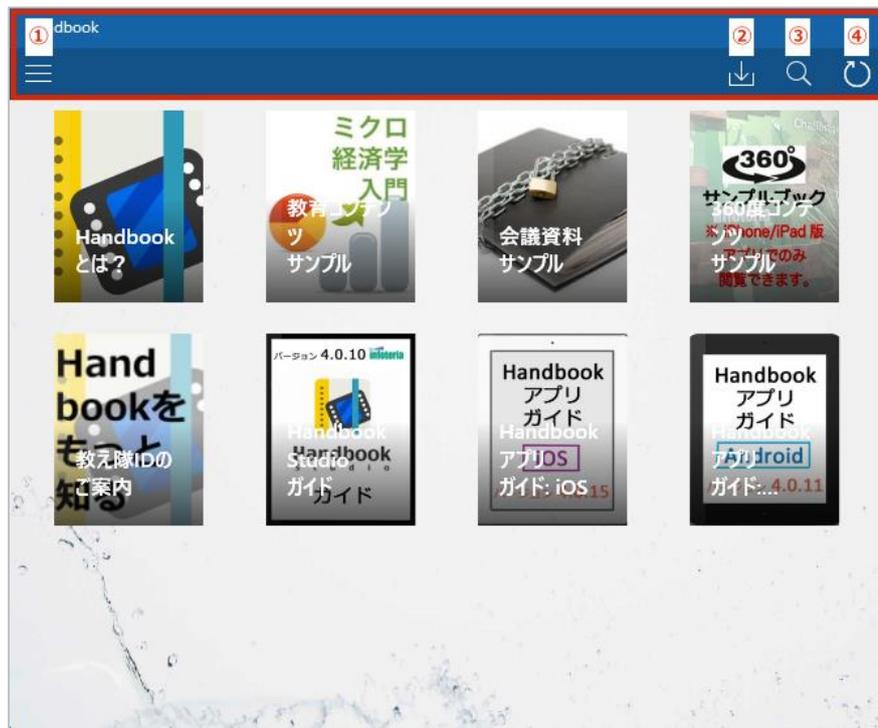
接続先サーバの切り替え、接続先サーバ情報の追加／更新／削除

「パスワード」入力欄の下にある接続先サーバ情報欄（通常は「Handbook Studio」と表示されています）をクリックすると、接続先サーバの切り替え、もしくは接続先サーバ情報の追加／更新／削除（編集をクリック）を行うことができます。



ブックリスト

Handbookアプリにログインすると、以下の画面が表示されます。これは「ブックリスト」と呼ばれて、Handbookアプリのデフォルト画面になっています。閲覧できるすべてのブックが表示されます。ブックが表示されていない場合、アクセスコードが登録されていない可能性があります。アクセスコードについては本ガイドの「アクセスコード」セクションをご覧ください。



この画面では次の操作が可能です：

① メニュー

ブックリストの表示、メッセージの閲覧、閲覧履歴の確認、Handbookアプリの環境設定を行うことができます。

② ダウンロード

選択したブックをダウンロードします。

③ 検索

キーワードを入力して、コンテンツを検索します。オンライン接続時のみ検索できます。

④ 再読み込み

ブックリストを再読み込みし、最新の情報に更新します。

ブックのダウンロード

ブックのダウンロード方法は、以下のとおりです。

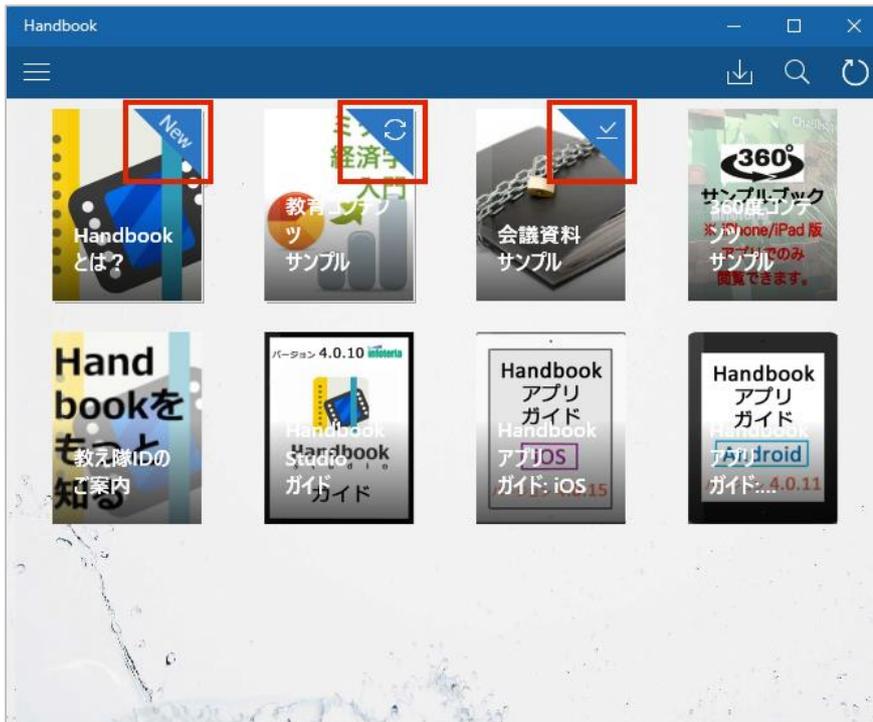
①「ダウンロード」ボタンをクリックします。



②ダウンロードしたいブックを選択し、「完了」ボタンをクリックします。



ダウンロードが完了すると、ダウンロード済みブックのアイコン右上にダウンロード状況が表示されます。



➡ ダウンロード直後、もしくは一度も閲覧していないブック



➡ サーバ側で更新されたブック（デバイス側でブックの更新が必要）



➡ ダウンロード後に閲覧したブック

※ ダウンロードしたブックをデバイス側で更新するには、当該ブックをクリックします。

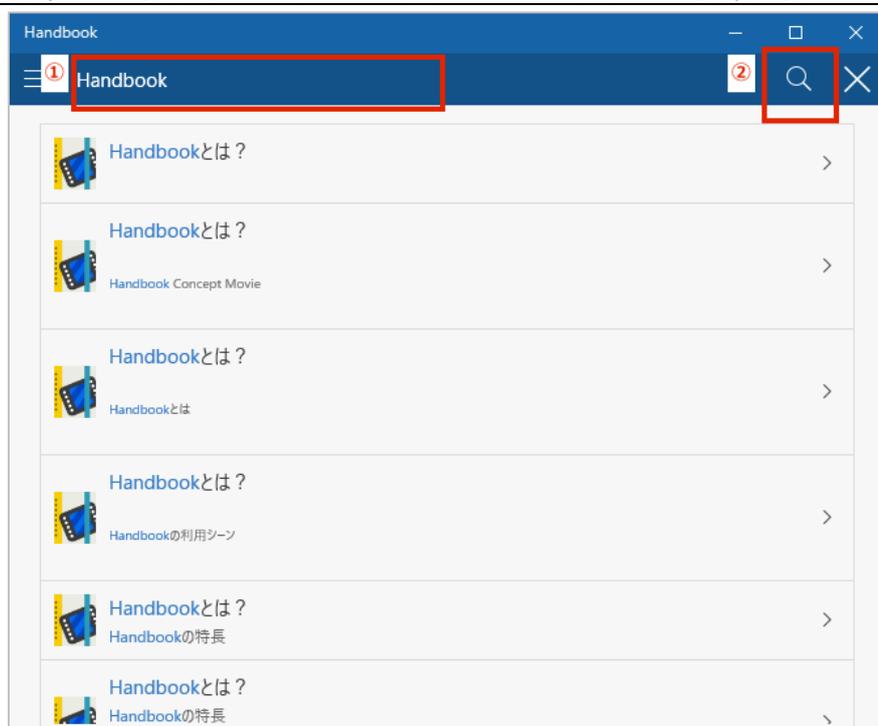
※ ダウンロードを解除する場合は、ダウンロード手順と同様に、「ダウンロード」ボタンをクリック、ダウンロードを解除したいブックを選択し、「完了」ボタンをクリックします。

検索

①「検索」ボタンをクリックします。



②検索バーに特定キーワードを入力してコンテンツを探します。検索機能は大文字と小文字を区別します。



検索機能はブックタイトルを含めてすべてのコンテンツを検索します。検索結果にブックタイトルのみ表示されている場合、検索結果をタップするとセクションリストにジャンプします。検索結果にブックタイトルとチャプタータイトルが表示されている場合、検索結果をタップすると当該のセクションリストにジャンプします。検索結果にブックタイトルとセクションタイトルが表示されている場合、検索結果をタップすると当該セクションにジャンプします。

注意：検索がヒットしたキーワードの正確な場所は表示されません。

ブックを閲覧する

ブックを選択して、コンテンツを閲覧します。

セクションリスト



この画面では次の操作が可能です：

①戻る

ブックリスト画面に戻ります。

②再読み込み

コンテンツを再読み込みします。ブックをダウンロードしていない場合、更新されたコンテンツを読み込むことができます。ダウンロード済のブックをアップデートしたい場合は、本ガイドの「ブックのダウンロード」セクションをご覧ください。

セクション種類

Handbookはいろいろなコンテンツに対応しています。

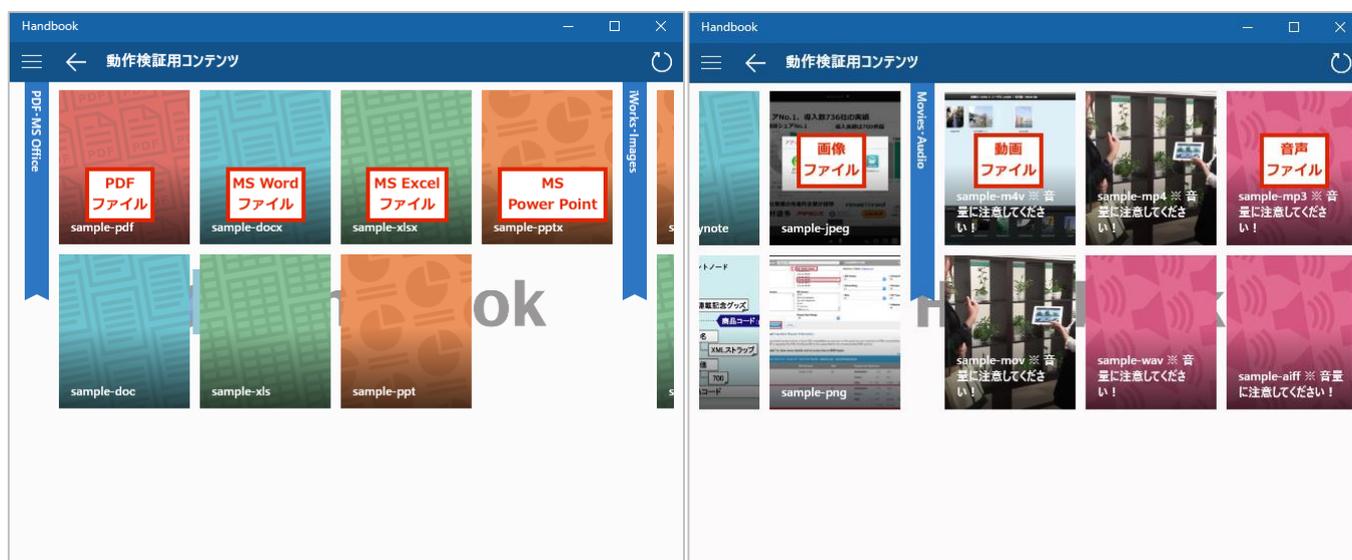
- ・PDFファイル
- ・端末が対応している画像、動画、音声ファイル
- ・HTMLコンテンツ（iOS、Android端末のみ）
- ・Handbook Studioで作成したテキストセクション（テキスト、アンケート、クイズ、試験を含む）
- ・Handbook Studioで作成したアンケート専用のセクション
- ・MSオフィス、iWorks文書（Android端末で閲覧したい場合、外部アプリが必要となります。）
- ・MSオフィスのPDFプレビュー（Handbook Studio SaaS環境のみ）

※ Windows 10端末は以下のコンテンツには対応していません。（2017年1月時点）

最新の情報は、<https://handbook.jp/features/spec> を参照ください。

- ・HTMLコンテンツ
- ・アンケート、クイズ・試験
- ・アンケート専用のセクション
- ・MSオフィス、iWorks文書

ブックを開くと、コンテンツごとに以下の様なアイコンで表示します。



ワード、パワーポイント、エクセルセクション

SaaS環境の場合は、MSオフィスファイルを自動的にPDFプレビューで表示します。



この画面では次の操作が可能です：

①戻る

セクションリスト画面に戻ります。

PDFセクション

PDFコンテンツをPDFプレビュー画面で表示します。



この画面では次の操作が可能です：

①戻る

セクションリスト画面に戻ります。

テキストセクション

テキストセクションはHandbook Studioで作成したセクションです。コンテンツはブログの作成と似ており、ブラウザ上で直接テキストを入力、ファイルを添付することができます。入力したテキストはそのまま、添付したファイルをPDFプレビューなどで表示します。



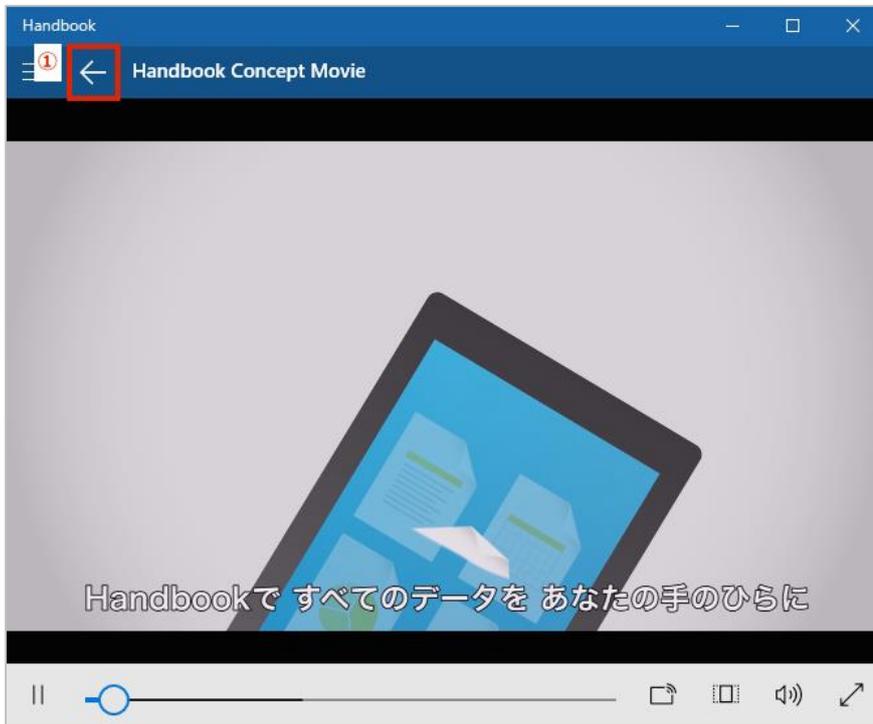
この画面では次の操作が可能です：

①戻る

セクションリスト画面に戻ります。

メディアセクション（画像、動画、音声ファイル）

メディアコンテンツは単独のセクションとして登録することができます。各メディアコンテンツに対応したビューアなどで表示します。



この画面では次の操作が可能です：

①戻る

セクションリスト画面に戻ります。

メニュー

閲覧者は「メニュー」ボタンからブックリストの表示、メッセージの閲覧、閲覧履歴の確認、Handbookアプリの環境設定を行うことができます。



ブックリスト

ブックリスト画面に戻ります。

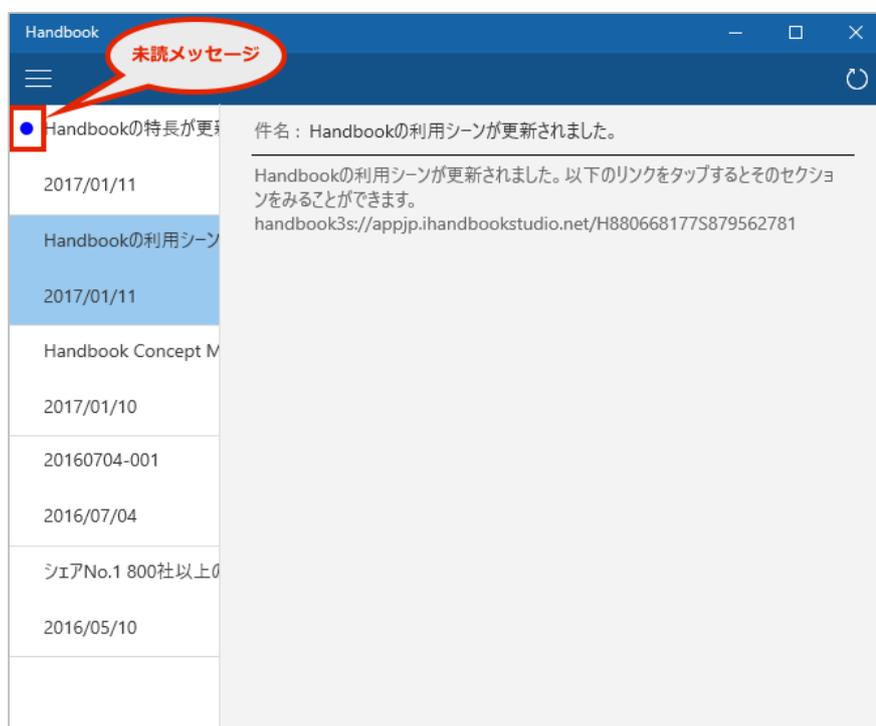


メッセージ

管理者・編集者は閲覧者にメッセージを送り、ブックやセクションのアップデート情報を知らせることができます。



メニューの「メッセージ」を選択して、管理者・編集者からのメッセージを閲覧します。



メッセージは表示期間を設定することができます。管理者・編集者がメッセージの配信期間を設定すると、メッセージは配信可能期間になると、自動的に表示、非表示されます。メッセージの配信期間を設定していない場合、Handbook Studio上で削除するまで、端末に表示されます。

履歴

セクションの閲覧履歴を確認することができます。



表示されたリストをクリックすると該当セクションにジャンプします。



設定

「設定」では、以下の操作を行うことができます。



- ・アカウントの追加／削除／切り替え、パスワードの変更、アプリのログアウト
- ・アクセスコードの追加／変更／削除
- ・壁紙の設定
- ・ページの表示方法、スクロール方向の設定
- ・ダウンロードブックの更新方法の設定
- ・HandbookアプリのバージョンとデバイスIDの確認

アカウント

アカウントの追加／削除／切り替え、パスワードの変更、アプリのログアウトができます。



この画面では次の操作が可能です：

①戻る

ブックリスト画面に戻ります。

②パスワードの変更

パスワードを変更することができます。

③ログアウト

Handbookアプリからログアウトできます。

④アカウントの切り替え

選択中のアカウントに切り替えることができます。

⑤アカウントの削除

選択中のアカウントを削除できます。

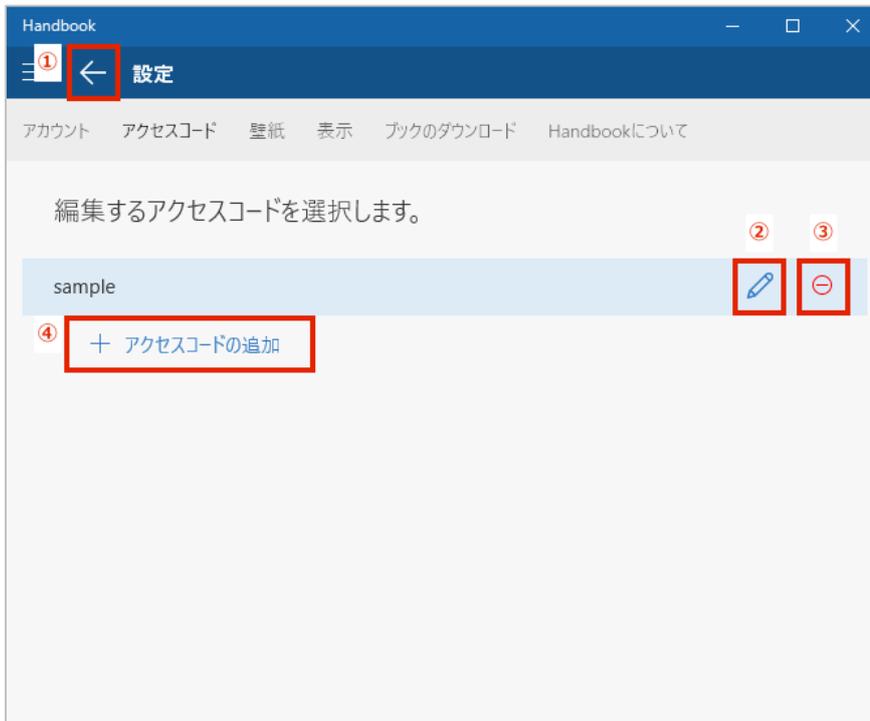
⑥アカウントの追加

新しくアカウントを追加することができます。

注意：「パスワードを保存する」オプションをオンにすると、Handbookアプリからのログアウト、再インストールしログインするまでパスワードを要求しません。共有デバイス上でHandbookを使用している場合、利用者間でコンテンツが相互に参照可能になるなどセキュリティ上の問題がありますので注意が必要です。このオプションは管理者の設定で禁止することができます。

アクセスコード

アクセスコードを追加、削除できます。アクセスコードは管理者の設定で表示を禁止することができます。



この画面では次の操作が可能です：

①戻る

ブックリスト画面に戻ります。

②アクセスコードの編集

選択したアクセスコードを編集します。

③アクセスコードの削除

選択したアクセスコードを削除します。アクセスコードを削除すると、削除されたアクセスコードを持つブックが非表示となります。

④アクセスコードの追加

デバイスにアクセスコードを追加します。

アクセスコードについて

アクセスコードは任意の文字列で、Handbookコンテンツのパスワードに該当します。ブックに設定されたアクセスコードを登録していない閲覧者アカウントの端末には当該ブックは表示されません。

アクセスコードは二つの方法で登録できます。

一つは閲覧者とアクセスコードを共有して、Handbookアプリでアクセスコードを入力します。入力後、当該アクセスコードが設定されたブックが端末で表示されます。

もう一つの方法はHandbook Studioでアクセスコードを閲覧者のアカウントに登録する方法です。当該ブックは自動的に閲覧者の端末で表示されます。

* アクセスコードは、50文字までの英数字です。



壁紙

Handbookアプリの壁紙を設定／変更します。



この画面では次の操作が可能です：

①戻る

ブックリスト画面に戻ります。

②標準の壁紙を使用する

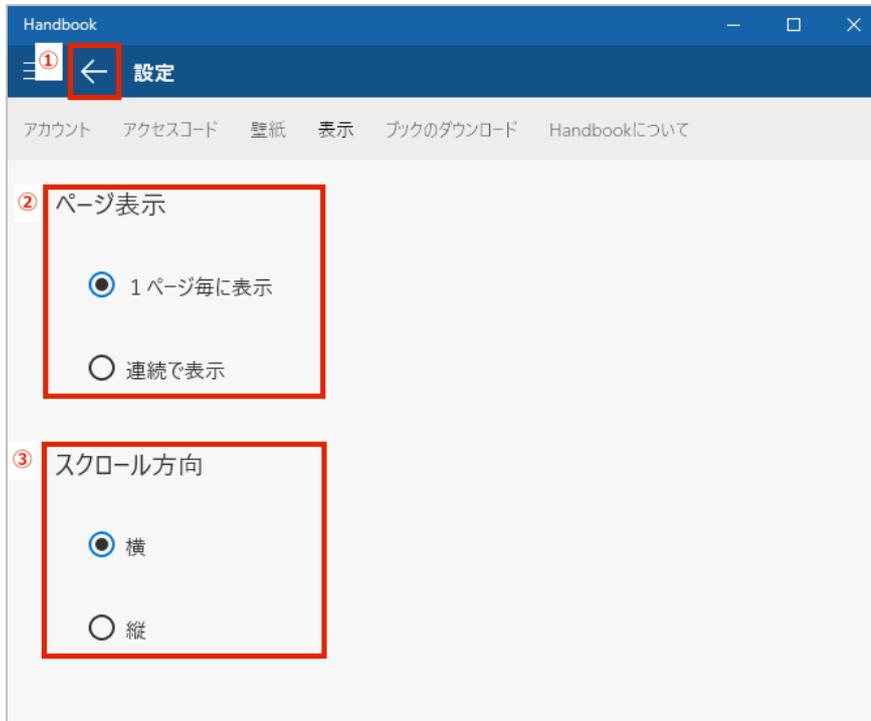
Handbook Studioで管理者・編集者が設定した壁紙に変更します。

③デバイスの画像を使用する

デバイスに保存されている画像を壁紙に設定します。

表示

Handbookアプリでのページ表示方法とスクロール方向の設定を変更できます。



この画面では次の操作が可能です：

①戻る

ブックリスト画面に戻ります。

②ページ表示

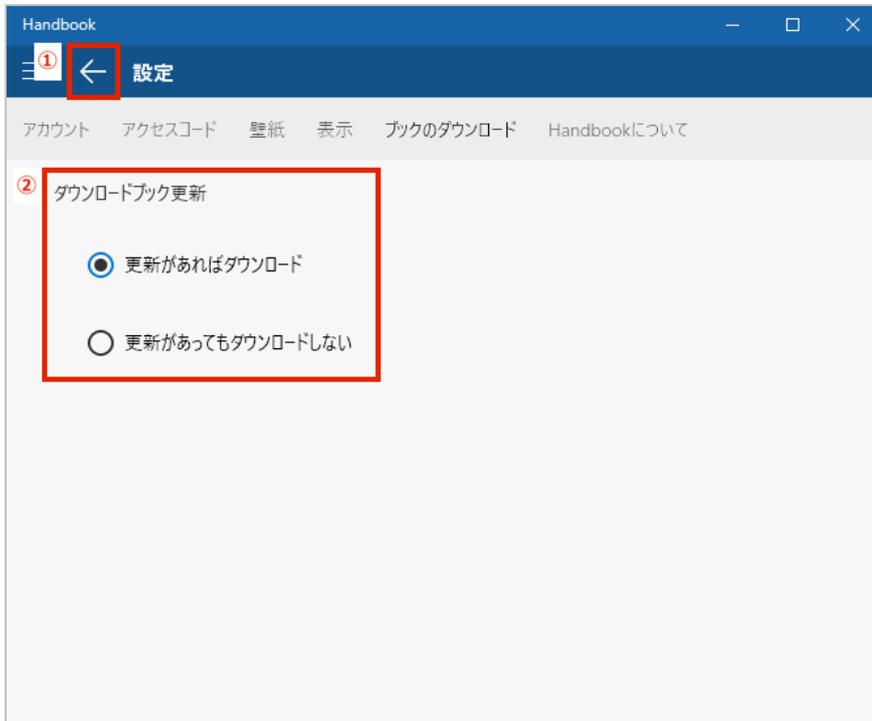
Handbookアプリでページを表示する際に1ページ毎に表示するか、連続で表示するかを設定できます。

③スクロール方向

Handbookアプリでページをスクロールする際の方向を設定できます。

ブックのダウンロード

ダウンロード済みブックの更新方法を設定できます。



この画面では次の操作が可能です：

①戻る

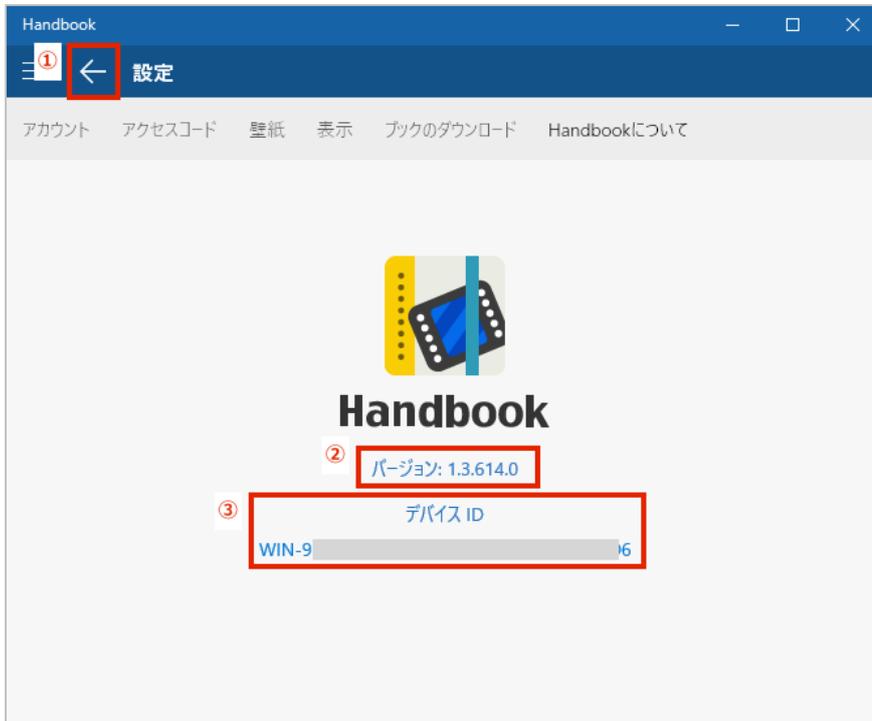
ブックリスト画面に戻ります。

②ダウンロードブック更新

Handbook Studioでブックが更新された場合、自動的に差分をダウンロードするか、しないかを設定できます。初期値は「更新があればダウンロード」です。

Handbook について

Handbookアプリのバージョン及びデバイスIDを表示します。



この画面では次の操作が可能です：

①戻る

ブックリスト画面に戻ります。

②バージョン

Handbookアプリのバージョンを確認できます。

③デバイスID

Handbookアプリ割り当てられたデバイスIDを確認できます。デバイスID制限を設定する際に必要となります。

免責事項

本資料の内容は、情報提供を唯一の目的とするものであり、マテリアルやコード、機能を提供することを確約するものではありません。インフォテリアの製品開発計画および今後の製品リリースの内容や時期は、さまざまな要因によって変化する可能性があります。本資料の内容は、あくまで参考情報とさせていただきますこと、ご了承ください。

インフォテリア株式会社 ネットサービス事業本部